

全世代型地域包括ケアシステムの推進に向けて、医療介護事業計画とともに地域における医療再編が進められており、地域の多様な医療、介護ニーズに応じた看護職確保は重要課題である。また、働き方改革による多様な働き方の推進、ライフスタイルに合った働き方(出産・育児中の時短勤務、定年退職後の就業等)の選択とキャリア形成の多様化等、就業環境の変化により、就業ニーズも大きく変化している。そのため、ナースセンターが従来行ってきた職業紹介だけでなく、ナースセンターが担う役割機能の強化が必要

## ナースセンターとは

1992年(平成4年)に制定された「看護師等の人材確保の促進に関する法律(人確法)」に基づき設置。中央ナースセンターは日本看護協会が厚生労働省から、都道府県ナースセンターは都道府県の看護協会が都道府県から指定を受けて運営。  
47都道府県に必ず一つの都道府県ナースセンターがあり、看護職確保対策に向けた取り組みを行っている。

### 《看護師等の人材確保の促進に関する法律》

#### 厚生労働省

#### 都道府県行政

厚生労働大臣は、全国を通じて1個に限り、中央ナースセンターとして指定することができる【第20条】

都道府県知事は、都道府県ごとに1個に限り、都道府県ナースセンターとして指定することができる【第14条】

中央ナースセンター指定先: 日本看護協会

都道府県ナースセンター 指定先: 都道府県看護協会

日本看護協会は、中央ナースセンターの指定を受け、主に都道府県ナースセンター業務の支援について、上記法律に定められた業務を、実施している。【第21条】

47都道府県看護協会は、都道府県ナースセンターの指定を受け、主に各都道府県における看護職員の確保について、訪問看護の事業について、上記法律に定められた業務を実施している。【第15条】

## 都道府県ナースセンター主な事業内容

### 看護職の無料職業紹介事業(ナースバンク事業)

- ・e-ナースセンターによる求人求職登録、職業紹介
- ・看護職の就業相談員による就業相談
- ・その他各種相談(進路相談・メンタルヘルス相談等)

### 再就業支援等の研修の実施

- ・新しい医学、看護に関する情報の提供
- ・就業を希望する看護職に対して、最近の看護の知識及び技術を習得させ、職場復帰を容易にするための研修の開催

### 『看護の心』普及事業

- ・5月12日の『看護の日』を中心としたイベント
- ・進路相談会、看護一日体験、看護フェスティバル等の開催
- ・中、高校生等を対象とした看護業務についてのPR事業

### 潜在看護職の把握等の調査

- ・未就業、退職看護職員の実態と就業希望条件等の把握
- ・看護職員需要施設の把握
- ・e-ナースセンターに登録のある求職者、求人施設の調査

### 届出制度に基づく看護職への支援

- ・離職時等に届け出した看護職への情報提供や支援
- ・復職に向けた研修・交流会等

## 現状

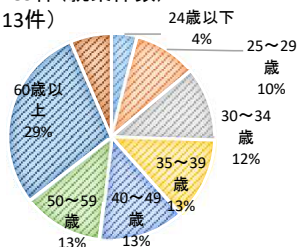
### 看護職の就業状況

#### ★圏域別従事場所による看護職員数(R2年度就業従事者属より)

圏域	病院	診療所	訪問看護ステーション	介護保健施設等	社会福祉施設	保健所・県・市町村	その他	割合	計
東部Ⅰ	5,031	1,369	349	867	201	124	294	61.5	8,235
東部Ⅱ	737	191	53	224	32	50	6	9.6	1,293
東部	5,768	1,560	402	1,091	233	174	300	71.1	9,528
南部Ⅰ	1,357	230	56	298	57	55	75	15.9	2,128
南部Ⅱ	183	40	5	65	8	13	4	2.4	318
南部	1,540	270	61	363	65	68	79	18.3	2,446
西部Ⅰ	356	96	12	98	20	34	5	4.6	621
西部Ⅱ	475	76	20	164	21	29	19	6.0	804
西部	831	172	32	262	41	63	24	10.6	1,425
全体	8,139	2,002	495	1,716	339	305	403	100.0	13,399

#### ★徳島県ナースセンター(2022年度)

有効求職者 5039名  
有効求人数 6032名(求人倍率 1.2倍)  
マッチング数 289件(就業件数)  
(うち正規雇用 13件)



## 課題①

### 看護職の領域・地域別偏在

全国的に2025年の訪問看護事業所での看護職員の需要推計は約12万人  
→ 現時点で従事者5万人を切っている。求人倍率は3.78倍 介護保険施設等における新規採用看護職員の離職率は約4割

訪問看護: ハードルの高さ、新卒看護師等の就業先として未確立。人材の育成も必要だが小規模事業所が多い。  
介護保険施設等: 想像と現実のギャップが大きい。

山間や離島など看護職員の確保定着が困難な地域がある(徳島県内では南部西部圏域) 看護師養成所の運営支援、卒業生の定着

## 課題②

### 雇用形態等多様な働き方への対応

働き方改革による多様な働き方の推進  
ライフスタイルに合った働き方の選択

## AWAナースサポートセンター

### AWAナースとは

業務に精通した退職後の看護職をいい、業務に精通したとは、徳島県看護協会主催の研修等を受講し、または実務において、在職中に力量を発揮した看護職

- ・登録者数 310名(2022年度末)
- ・マッチング状況 一般159件256人(5年間累計) コロナ26件256人

### ★コロナ感染症対応(看護職延数)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
帰国者・接触者相談センター(受診・相談センター)	574	522	486	40
地域外来・検査センター(東部)	153(5月から)	73	50	2
地域外来・検査センター(南部)	46(11月から)	8	0	0
軽症者宿泊療養	283(9月から)	960	766	
ワクチン接種(市町村等)		1558(5月から)	436	0
ワクチン接種(アスティ)		4188(5月から)	2170	
児童養護施設	224(9月から)	84	70	0
IHEAT		430(1月から)	2412	111

## ナースセンターが担う役割・機能とは

- ①施設の多様なニーズに対応する看護職確保
- ②看護職へのキャリア支援への実施
- ③ナースセンターの体制整備

## 今後の取り組み

- ・地域の課題に基づいた看護職確保を目指す
- ・ナースセンター事業が県の事業として地域医療計画等に位置づけられ、行政と協働して地域単位の看護職確保に継続して取り組む

# 2023年度 ナースセンター事業戦略(ナースセンター機能強化)

## ミッション

地域に必要な看護職確保と定着推進

## ビジョン

1. 地域の医療計画・介護保険計画等に基づく看護職確保の実現
2. 看護職一人ひとりのキャリア形成の実現

## 戦略

1. 地域の医療計画・介護保険事業計画に基づく看護職確保

2. 地域の看護職及び求人施設のナースセンター利用を増やす

3. 看護職の将来を見据えたキャリア支援

4. 関係団体等との効果的な連携

5. 看護に関する普及活動

6. 有事の看護職確保対策

## 戦術

### 強化

・行政との連携による医療計画、介護保険計画に基づく看護職確保事業の策定

### 充実

・地域の実情に応じた確保対策に役立つ情報等の発信と共有

### 強化

・地域の課題を把握し、解決策の検討と企画

### 拡大

・地域を限定したマッチングフェアの開催

### 強化

・施設訪問による人材需要、勤務環境等の把握。求人開拓と多様な働き方の提案

### 強化

・地域の関連施設へ届出協力依頼

### 新規

・効果的な広報活動の検討実施(ナースセンターだより、求人情報等、ホームページ掲載やWeb・メール配信等)

### 強化

・看護職の多様な働き方の情報収集と情報提供(テレオープンホスピタルの充実とWebガイダンスの開催)

### 新規

・UIターン看護職の確保、行政との連携  
・地域の実情に応じた復職支援

### 充実

・AWAナースサポートセンターとの連携で、看護職のキャリア支援

### 充実

・ハローワークとの連携による職業紹介事業の強化(ハローワーク担当者との情報共有で就業支援を充実し、利用者を増やす)

・訪問看護支援センターとの連携で訪問看護師確保と就業支援

### 強化

・看護師等養成校との連携でナースセンターの役割について看護学生に広報  
・医師会との連携体制の構築

### 強化

・看護の仕事や魅力について広報(Web配信等を取り入れた広報活動等)

### 強化

・若年層を対象に看護の日、看護週間イベントや看護職になるための説明会等状況に応じた開催(集合型Web開催等)

・看護職志望者に向けた効果的な説明会や体験等の実施(ふれあい看護体験、看護の事前授業、進路説明会等)

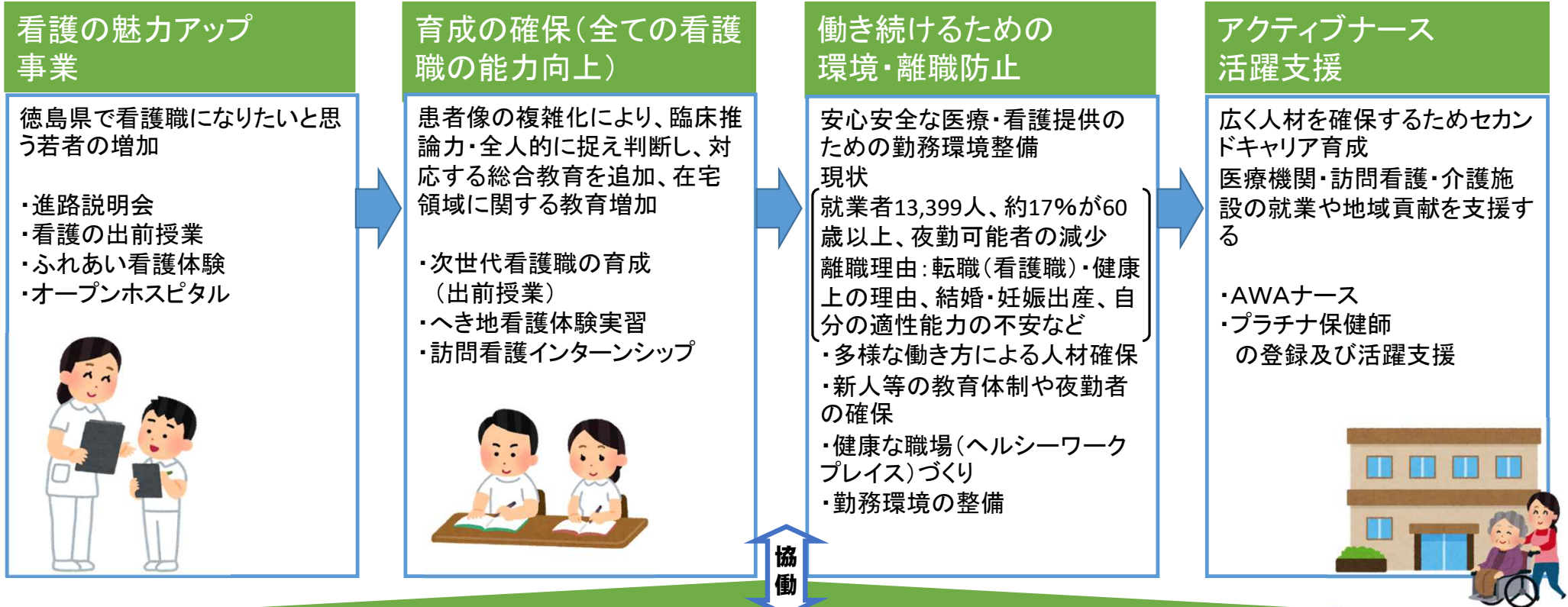
### 強化

・新型コロナウイルス感染症関連で活動していた看護職(ナースセンター登録者・AWAナース登録者)の活躍推進。つながりを大切に情報提供や研修会、意見交換会等を開催し、継続確保

- 医療・介護関連施設と連携が促進でき、各施設のニーズに応じた看護職が確保できる
- 地域にナースセンター活動を周知し、一人ひとりの看護職が自分のスタイルに合った職場で、やりがいをもって活躍できる就業支援ができる
- 看護の仕事、魅力を広報し、看護職志望者の確保ができる

# 次世代の看護職育成・確保・アクティブナース活躍支援

目的: 2040年問題を見据え看護職を目指す世代の育成から看護職の働き続けられる環境の整備・アクティブナースの生涯活躍支援をナースセンターとともに一体的に推進する



## 看護職確保就業支援

### ナースセンター

#### 地域に必要な看護職確保の推進

- ・地域の医療計画・介護保険事業計画に基づく看護職確保
- ・地域の看護職及び施設のナースセンター利用を増やす
- ・関係団体との効果的な連携
- ・看護職の将来を見据えたキャリア支援

### 地域密着エリアマネージャー

#### 地域内の看護連携の推進や在宅、施設等の看護機能の強化

- ・地域包括ケアシステム推進
- ・各地域の施設間連携
- ・看護職確保
- ・求人、求職相談
- ・復職支援等

連携

連携

### AWAナースサポートセンター

連携

#### 看護職の生涯活躍を支援し、地域における看護の質向上、人材確保の推進

- ・経験や専門性を活かしたセカンドキャリアの支援
- ・自宅や地域で療養したいという県民ニーズに応える